

都島区将来ビジョン概要版

都島区将来ビジョンは区内の基礎自治行政を推進する上で、めざすべき将来像と実現に向けた施策展開の方向性を示したものです。計画期間は概ね5年としています。

区の現状

淀川、大川、寝屋川の三方を川に囲まれた水と緑豊かな自然や、恵まれた都心アクセスなど、優良な住環境を有しています。

人口や一世帯あたり人員、高齢化率など、統計上は市のほぼ平均に近い一方、工場跡地に建設された高層住宅群の地域や、古くからの町並みを残す地域などエリアごとに新旧の多様性があります。



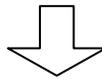
	都島区	市平均
人口	103,878 人	111,557 人※
一世帯あたり	2.04 人	2.00 人
高齢化率	21.3 %	23.5 %

※24区平均

課題

水と緑豊かな自然や恵まれた都心アクセスなどの地域資源を活かしきれいでありません。

「市政改革プラン」に示された、少子高齢化の進行、地域コミュニティの機能低下、「公共」分野の拡大等の課題があります。

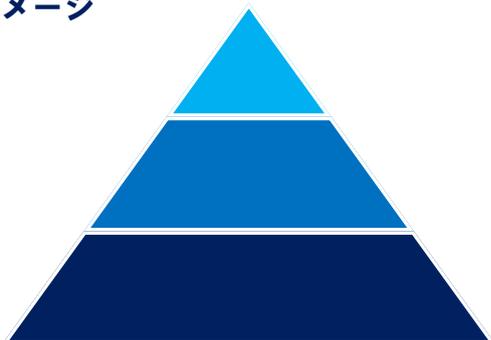


めざすべき将来像

「安心のまち、人がつながるまち、明日に誇れるまち」の実現

防災・防犯、人に優しいまちを基盤として、幅広い世代の区民がつながり、助け合ってまちづくりを進めることで、都島の恵まれた地域資源を活かし、明日に誇れるまちをめざします。

イメージ



明日に誇れるまちづくり

～ 未来の都島区を担う人材育成 など

人と人がつながり、助け合うまちづくり

～ 自主的なまちづくり運営、区民参加の拡大 など

安全・安心のまちづくり

～ 防災、防犯、マナー など

都島区将来ビジョンの主な施策

安全・安心のまちづくり

防災のまちづくり

有事に迅速・効果的に動くための、実践的な仕組みづくりに取り組みます。
→ 各地域、社会福祉施設や医療機関等と連携した合同防災訓練 など

自主防災への若い世代の参加について、仕組みづくりを進めます。
→ 区政会議 防災のまちづくり部会で議論



人に優しいまちづくり

自転車利用や喫煙などマナー向上の機運醸成、規制・ルールづくりなどに区民の皆様と協働で取り組みます。
→ 意識調査の実施や「京橋地域の安全なまちづくり連絡協議会」などと連携したルールづくりの検討 など



人と人がつながり、助け合うまちづくり

まちづくり活動への区民参加の拡大

若い世代など幅広い区民の皆様や企業などに、まちづくり活動の必要性を啓発し、活動への参加を促します。
→ まちづくり活動参画のきっかけとなるイベントの開催
フェイスブックやツイッターなどを活用したまちづくりの気運醸成



明日に誇れるまちづくり

魅力あるまちづくり

区民の皆様の声を反映したハードの整備、エッジを立てたソフトづくりで、京橋・毛馬桜之宮公園を活性化し、都島区全体の魅力向上につなげます。
→ 民間活力も活かしたソフト面の事業実施
河川敷の占用に関する規制緩和を活用した社会実験などの検討



未来の都島を担う人材育成

経済格差などの環境に左右されることなく、子どもの可能性が最大限活かされる未来の都島を担う人材を育てます。
→ 学校・NPO 等と連携した子どもの学習習慣の確立等の取組み
ICT を活用したグローバル化時代に世界と競える人材の育成



めざすべき将来像の実現にむけて

区民の皆様の声が区政に反映される仕組みづくりなど「区役所の強化」につとめるとともに、ムダを徹底的に排除し、成果を意識した行財政運営を進めます。